

「地域運営協議会」条例制定!

求められる根拠条例「自治基本条例」の制定

市民の声を市政に反映させるため、自治基本条例の制定を検討してきた横須賀市ですが、2012年、議会で条例案が市民に周知されていない等の理由で否決されました。市民は声をあげても成果が出ない経験から、まちづくりへの参加をあきらめているのが現状です。人口流出が全国1位になる原因とも考えられます。

横須賀市は40万人都市で面積も広く、地域ごとの課題やニーズが多様化しており、市民参加の方法も課題に応じて多様な設定が望まれます。

その一つとして地域運営協議会が行政センター区毎に設置されはじめ、既存の町内会自治会の枠を超えた課題解決に向けての討議を実現しようとしています。「横須賀市と地域運営協議会との協働による地域自治推進条例」が昨年12月議会で制定されましたが、市内全域に協議会を作る方針ですが、地域によっては設置に課題を残しています。

また、①公選制による協議会委員の選任。②市や市民間の情報開示。③協議会同士の連携。④議会との連携。⑤協議会の情報公開と共有化。などが必須条件と考えられ、これらを包括できる自治基本条例の制定が望まれます。

先進市からは、自治基本条例制定後の変化として、住民の意識が変わり、いたるところでまちづくりについての議論をするようになり、住民の意識や認識を住民自ら育てていると報告されています。

今後予想される大災害に対する避難や防災・減災対策、防犯や事故回避、子育て子育てや介護といった地域福祉の推進にもつながる自治基本条例の制定と地域運営協議会の充実を、市民の力で作り上げていきましょう。

企業団体献金は受け取らず、政党助成金もありません。

—大勢の市民で政治を変える!—

神奈川ネットワーク運動は、生活の中から見えてきた課題を、政治家や役所に任せきりにせず、市民主体で解決を図る、「市民社会」をめざす地域政党です。県下には17の自治体に27の地域ネットがあり、20人の女性議員がいます。新会員(年会費1,000円)、チラシ撒きボランティア、カンパ・バザー品の提供をお待ちしています。

◆選挙はカンパとボランティア ◆活動費は会費と議員や市民の寄付

◆身近な問題はミニフォーラムで解決 ◆議員は2期8年で交替

—カンパ口座 神奈川ネットワーク運動 横浜銀行横須賀支店 541-1834959—

神奈川ネットワーク運動・横須賀

NO.65

まちづくり
レポート 2014年3月



〒238-0011 神奈川県横須賀市米が浜通1-3 代表 瀧川君枝
電話/FAX 046-823-1211 <http://yokosuka.kgnet.gr.jp/>

ネット・横須賀も市・市民との意見交換、傍聴や提案しています。

横須賀版子ども子育て新制度を成功させよう!

子ども子育て
会議に注目を

2015年度からスタートする、「子ども子育て支援法」。子ども子育て会議が、実態やニーズを把握するために、就学前・後各2500世帯に11月に実施したアンケートへの回答率は、46・42%でした。

子ども子育て支援給付

施設 地域型保育
・保育園・幼稚園 主に3歳未満の保育各種
・認定子ども園 児童手当

利用者支援

地域子ども・子育て支援

妊娠期～乳：妊婦検診・家庭訪問・養育支援
主に乳児：子育て支援拠点・広場・一時預かり
就学児童：学童クラブ その他3事業
就学前：延長保育 就学前・後：病児・病後
保育・短期入所・ファミリーサポート

対象外：私学対象幼稚園、認可外・事業所内保育、わいびい

ボリュームが多く提出できなかったとの声も聞こえています。困った時に預け先がないと13%が回答しており、孤立しがちな子育て事情が見える結果になっています。

子育てが楽しいと思えるよう、子どもを預け、安心して遊べる場所や気軽に相談できる機会を増やす工夫、待機児対策や幼児期からの質の高い教育にも対応できる制度を整備することが求められています。横須賀市の本気度が問われています。

就労と子育て支援と対策を!

—人口の減少が止まらない!
— 転出超過が日本で一番に!



元市議
たき川
きみえ

追浜や横須賀中央での大規模マンション建設をはじめ、木を切り山を削って緑を失う造成工事が後を絶ちません。にもかかわらず、昨年は、転入より転出が1722人も多い転出超過日本一となり、ついに人口10万人を割りました。県内で転入超過20位以内に入った交通の便が良い川崎・横浜・藤沢と対照的です。転入が少ないことが要因ですが、転出も0歳未満で140人おり、この町での子育てを選ばなかったことは大変気になります。市にも無料職業紹介所を開設し、中小企業等との連絡を密にした就労希望者とのマッチングを行い、放課後の居場所や雨の日でも遊べる子ども館を設置するなど、通勤・通学に時間をかけても住み暮らしたくなる思い切った対策が必要です。